

令和6年度

事業計画

収支予算書

公益財団法人 太宰府顕彰会

令和6年度事業計画書

I 太宰府地域の歴史及び文化遺産等の調査研究及びその保護

(定款事業第1号)

1. 「曲水の宴」の開催

太宰府天満宮の曲水の宴は、太宰府天満宮四度の宴（正月の内宴、三月三日の曲水の宴、七月七日の七夕の宴、十月五日の残菊の宴）の一つとされ、村上天皇天徳2年（958）三月三日大宰大貳小野好古によって始められたと伝えられる。長年途絶えていたものを現代に再現し、今年度第61回として開催する。

開催日 令和7年3月2日（日）

会場 太宰府天満宮東神苑 文書館・曲水の庭

II 太宰府天満宮を中心とした天神信仰に係る文化遺産等の

調査研究及び保護に関すること

(定款事業第4号)

1. 『太宰府天満宮・小鳥居連歌資料調査』

令和4、5年度に顕彰会事業として実施した小鳥居連歌資料の継続調査を実施する。令和5年度調査の内容としては、小鳥居連歌資料(1～103)148点すべての撮影を行い、解読作業を進めた他、明治以降の社務日誌より連歌記事の抜粋や、連歌資料をもとに「最後の宗匠」である松大路信充氏について調査した。

菅原道真公 1125年式年大祭に向け、御本殿の歴史的価値と文化的意義の再評価を行うには、祭祀の核であった連歌について、また連歌と社家の関わり方などの解明が急がれるため、令和6年度は未解読資料のうち特に重要と思われる資料の解読を行う。また、令和5年、神縁連歌会は式年大祭での奉納連歌の実作の開始や、89年ぶりに笠着連歌の復活を果たすなど、大祭に向けた気運が高まっており、連歌会会員の先生方による調査は、太宰府天満宮での連歌復興にも繋がる成果が期待される。

監 修 太宰府天満宮神縁^{みゆかり}連歌会 伏木連歌会

有川宜博 先生
九州大学文学部大学院修了日本中世史専攻
北九州市立自然史・歴史博物館 名誉館員
福岡市史中世部会専門委員
鞍手町文化財保存審議会委員

Ⅲ 青少年の教育・文化向上育成のための事業

(定款事業第5号)

1. 書道大会の開催

第75回太宰府天満宮七夕揮毫会

期 日 令和6年8月1日(木) 2日(金) 3日(土) 予定

場 所 太宰府天満宮余香殿ホール

2. 音楽会の開催

第46回青少年のための音楽会

期 日 令和7年2月2日(日) 予定

場 所 アクロス福岡

3. 武道大会の開催

①第43回天神旗少年空手道大会

期 日 令和6年9月8日(日) 予定

場 所 太宰府市 太宰府市総合体育館

②第46回天神旗少年柔道大会

第37回天神杯福岡県女子柔道選手権大会

期 日 令和6年11月10日(日) 予定

場 所 太宰府市 太宰府市総合体育館

③第47回天神旗少年剣道大会

第17回天神杯中學生剣道大会

期 日 令和7年2月16日(日) 予定

場 所 太宰府市 太宰府市総合体育館

IV 青少年育成のための奨学金の支給

(定款事業第6号)

1. 旧筑紫地区の中学校（現在23校）より各1名を第62回「太宰府顕彰会奨学生」として採用し（各中学校長より推薦）、高校在学3年間奨学金を学期毎に支給する。

以上